

当院に入院・通院された患者さんの【単純 X 線画像、CT 画像、CT レポート】を用いた医学系研究に対するご協力のお願い

研究責任者 所属 放射線科 (診断) 職名 教授
氏名 陣崎 雅弘

連絡先電話番号 03-5363-3836

実務責任者 所属 放射線科 (診断) 職名 助教
氏名 東田 直樹

連絡先電話番号 03-5363-3837

このたび当院では、患者さんの【単純 X 線画像、CT 画像、CT レポート】を用いた下記の医学系研究を、医学部倫理委員会の承認ならびに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「9 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 対象となる方

当院で西暦 2005 年 9 月 1 日から 2021 年 2 月 28 日までの間に、61 日以上あけずに【単純 X 線検査および CT 検査】の両方の検査を受けた方

2 研究課題名

承認番号 20200353

研究課題名 CT 検査結果を教師データに用いた単純 X 線画像診断支援システム開発

3 研究実施機関

共同研究機関

慶應義塾大学医学部放射線科 (診断) (主機関)

富士フイルム株式会社 システムメディカル開発センター

研究責任者

陣崎 雅弘

榎本 潤

4 本研究の意義、目的、方法

本研究の目的は、CT 検査結果を利用することで単純 X 線画像診断支援システムの精度を向上させることです。

近年の機械学習技術の発展により、画像診断を補助するシステムが研究、開発されています。既に

単純 X 線画像診断を補助するシステムが研究されていますが、診断専門医が作成した教師データ（機械学習を行う際に手本となるデータ）を用いて開発されてきました。このため、原理的に専門医の精度を超えることが困難でした。診断専門医の診断の代わりに CT 画像と CT レポート情報を教師データとして用いることで、専門医を上回る精度のシステムが開発できるのではないかと考えています。

5 協力をお願いする内容

当院で撮影した単純 X 線画像、CT 画像、CT レポートを研究目的に使用させていただきます。また、匿名化を施した上で共同研究機関に提供し、機械学習モデル開発を行います。データ提供は本文書が公開され、3 か月の周知期間を経た後に実施されます。

6 本研究の実施期間

研究実施許可日～2031 年 2 月 28 日

7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、【単純 X 線画像、CT 画像、CT レポート】のみです。その他の個人情報（住所、電話番号など）は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの【単純 X 線画像、CT 画像、CT レポート】は、個人情報をすべて削除し、第三者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と、匿名化した【単純 X 線画像、CT 画像、CT レポート】を結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

8 利益相反開示

本研究は富士フイルム株式会社から資金提供を受けて実施致します。

9 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、【単純 X 線画像、CT 画像、CT レポート】の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

慶應義塾大学医学部放射線科（診断）

東田直樹

03-5363-3837（平日 10 時から 16 時まで）

以上